

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 教科教育法(生活) (英文名) Teaching Methods of Life Environment Studies	2単位 (秋期)	(ふりがな) こみやま きよこ 担当者 小宮山 潔子 e-mail kkomiya@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 生活科の授業のあり方、指導計画に対する考え方を理解し、教師として実際に生活科の授業を構成する力の獲得をめざす。生活科マップ作成など体験活動を折りまぜる。		
教科書: 小宮山潔子「生活科教育の展開」学文社		
参考図書:		
評価法: レポート(60%) 製作物、提出物(40%)		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回数	講義テーマと概要
第1回	生活科授業の指導計画のたて方について。年間授業計画、及び単元授業計画の構成の仕方、及び実際の計画について。
第2回	探検活動、生活科マップ作成活動について。グループ分け、テーマ決定、役割分担、作成計画
第3回	生活科マップ作成のための探検活動(1) 各グループごとにテーマに沿って活動する。学内、及び鶴川周辺。テーマによりカメラ、ビデオなど使用。
第4回	生活科マップ作成のための探検活動(2) グループごとの活動。探検で得た資料、記録、収集物等の整理、マップの形態について最終決定。
第5回	生活科マップ作成(1) 各グループごとにアイデアを競う。ポイントは、おもしろいか、協力しているか、独自性があるか。
第6回	生活科マップ作成(2) マップ作成を継続。文字と絵に限らず、工作したものや写真、その他工夫する。今回で完成させる。
第7回	生活科マップ発表会 各グループごとに作成したマップを発表する。発表の仕方にも独自性が期待される。お互いの評価をする。
第8回	制作、表現活動について 水に浮かぶもの集め→牛乳パック集め→牛乳パックで玩具作り→葉書作りと進んだ授業例の検討。
第9回	牛乳パックで葉書作りを体験する 実際に牛乳パックからパルプを作り出し葉書を作る。
第10回	公園での体験活動。葉や花、実、枝で絵を製作する。お互いの作品を評価し合う。
第11回	季節や地域の行事に関する活動について。地域のお祭りにちなむお祭り集会に自分たちで作った郷土料理を結びつけた授業例の検討。
第12回	「動くおもちゃ」製作活動。割り箸のてっぽう、紙ひこうき、牛乳パックのとびはねパッチンなど。
第13回	たこあげ用のたこ製作、材料は和紙と竹ひご。お互いの作品を評価し合う。最後にたこあげ大会。
第14回	生活科総まとめ。生活科の未来について。他教科との関係、生活科の守備範囲、知恵の教育 他レポートについての説明。